令和５年６月１９日（月）発行

笠間西小学校だより

西小の里 ６月号

学校教育目標　気づき 考え やり抜く子 ～ふるさとに学ぶ～

青空班　本校の宝 たてわり班活動

～下級生のために活動、上級生を慕う下級生～

① よもぎ読書旬間

前任の田中校長先生より、西小学校の宝の一つは、『青空班』であると教えていただきました。先月中旬から、その青空班での活動がたくさんありました。今回は、青空班の活動を３つ紹介します。

5 月 15 日から 5 月 26 日まで、全校が読書への興味や意欲を高め、よりよい読書習慣を身につけることを目的に、よもぎ読書旬間がありました。その活動の一つに、「なかよし読書」がありました。青空班ごと、各教室に集まり、５，６年生が、１～４年生に読み聞かせを行うものですが、下級生を思いやった読み声や楽しませようとする読み声が聞かれ、優しさがあふれる時間となっていました。

よもぎ読書旬間中は、図書委員が各教室へ行っての読み聞かせや、読み聞かせボランティアの「夢ふうせん」の方による読み聞かせ、全校一斉朝読書、家庭読書等の取り組みもありました。

「なかよし読書」絵本の世界に浸る 1～4 年生

夢ふうせんの方による読み聞かせ

図書委員による読み聞かせ

② 青空班清掃

5 月 29 日から 6 月 9 日まで、「上級生は、下級生のお手本となるような掃除をしよう」「掃除のやり方を覚えて、時間いっぱい掃除をしよう」の２つの目標を掲げた青空班清掃を実施しました。上級生が掃除の仕方を丁寧に教える姿や、下級生が上級生の素敵な掃除の仕方を真似る姿がたくさん見られました。こうやって、西小の子どもらは掃除の仕方や掃除に向かう心構え等を受け継いでいくのだと思いました。

上級生の温かみのある下級生への声がけ

③ 全校よもぎ採り

214 kg 収穫（26、27 日の合計）

5 月 26 日、伝統の全校よもぎ採りを実施しました。青空班ごとに分かれ、1 年と６年、２年と５年、３年と４年でのペアになってよもぎを採りました。今年度は、昨年よりもやや少ない 59 kgの収穫でしたが、雑草等を採らずによもぎだけを採ることができていました。業者さんは、よもぎを分別する時間もあまりかからなかったそうで、大変喜ばれました。子どもたちの様子ですが、「これ、採っていいの？」「よもぎの柔らかい上のところを採るんだよ」等とペアの子ども同士が言葉を交わし、上級生が、よもぎのどの部分を採るのか、丁寧に教えてくれた場面がとても多かったです。青空班の子どもたち同士が、たくさんのコミュニケーションをとり、楽しさいっぱいの活動になりました。ここでも、会話の中に優しさがあふれ、また、上級生のリーダーシップも見られ、素敵な青空班の活動となりました。27 日の収穫量は 155 kgで、前日と合わせて 214 kgとなりました。保護者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

花育事業　アリストロメリアの贈呈式

全校に放送された
環境委員長の言葉より

昨日、ＪＡ上伊那のみなさんから、アリストロメリアの花をいただきました。教室に飾ってある色とりどりの花がアリストロメリアです。きれいですね。

アリストロメリアの生産日本一が、わたしたちが住む上伊那と聞いて驚きました。毎日、水かえをし、枝の先を切り落としてあげると、二週間はきれいに咲いているそうです。大切にかざってください。そして、学校の花壇も大切にし、花を楽しみましょう。

5 月 30 日、ＪＡ上伊那から、アリストロメリアの花を西小の各教室にも飾ってほしいと各教室分の花が贈呈されました。（花育事業）上の写真は、その贈呈式の様子です。お越しいただいたのは、ＪＡ上伊那の担当者１名、町のみどりの戦略課と学校教育課の担当者３名です。６年生の環境委員２名が代表として、アリストロメリアの花束をいただきました。現在、各教室には、きれいなアリストロメリアの花たちが飾られています。上記の言葉（作文）のように、学校の花たちを含め、花たちを大切にできる西小の子どもたちでありたいと思います。

引き渡し訓練

6 月 2 日、台風２号に刺激された梅雨前線の影響で、四国や東海地方等をはじめ日本各地では線状降水帯が発生し大雨になりました。箕輪町でも大雨となり、箕輪町の小中学校ではこの日、下校を早めました。西小学校は、当初より引き渡し訓練の予定日であり、訓練というよりは、大雨と土砂災害等の危機に対応した実際の引き渡しとなりました。当日は、全ての保護者の皆様に時間内に来校いただき、無事お子さんを引き渡すことができました。ご協力ありがとうございました。今後も、台風や大雨、雷等により、子どもを守るための引き渡しがあるかもしれません。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

山林学習（４年生）

今年度も、４年生は、みどりの少年団の活動を行っていますが、5 月 24 日、「西山会」の皆さんをはじめ、県や町の関係者のご協力のもと、植林体験を実施することができました。けやきの苗木をどちらの向きに植えたらよいか、その理由も教えていただきながら、一本一本丁寧に植えることができました。何十年後、子どもたちが植えた木々が立派に生長していることと思います。これも西小だから学べる学習です。今後も間伐学習や木工教室等山林学習は続きます。

プール清掃

今年度のプール開きは、6 月 21 日（水）です。水泳学習に向けて、全校でプール清掃をしました。中でも、大いに活躍してくれたのが、４～６年生です。落ち葉の入ったプールは焦げ茶色に染まり、プールの中には、たくさんの落ち葉が入っておりました。途中、排水がうまくいかず、バケツでプールの水を何度も何度もくみ上げたりもしましたが、子どもたちが頑張ってくれたおかげで、見違えるほどきれいになり、何とかプール開きが行えそうです。子どもたち、本当にありがとう。今年の夏も水泳を楽しみましょう

先生たちの学び

我々教師の専門性は、国語や算数、体育といった教科指導の専門性がありますが、もう一つ大切な専門性があります。それは児童理解（子ども理解）です。大人でも、その人によって見方や考え方に違いがあり、こだわりをもつところも違います。これが特性で、子どもにも特性があり、この特性を理解することが適切な支援、指導につながります。6 月 8 日、一人一人を大事にする視点（特別支援教育の視点）を深く学ぶために、その専門家である南小学校の教頭先生を講師としてお招きしました。今回学んだ視点は教育の根幹です。今後の支援、指導に生かしていきたいと思います。

県の相談窓口の紹介

悩みごとの相談窓口は、学校や箕輪町の他にも、以下の2つがあります。

＊【24 時間子どもＳＯＳダイヤル】

学校生活相談センター　電話　０１２０－０－７８３１０

・・・学校生活の悩み（いじめ、体罰を含む）

＊【子ども専用（せんよう）ダイヤル】

長野県子ども支援センター　電話　０８００－８００－８０３５

・・・友だちのこと、家族のことなど悩んだとき